



保護者の皆様、地域の皆様のご理解と温かいご支援に支えられ、無事に1学期の終業式を終えることができました。

新しい学年、新しいクラスで、子どもたちは日々様々な挑戦をし、一步ずつ成長してきました。4月に比べるとどの子どももお兄さん、お姉さんの表情になったように感じます。この1学期間、学校の教育活動に温かいご協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。



## つながる優しさ、広がる笑顔

## プールのエピソード

今年度も小学部の子どもたちが楽しみにしていたプールでの学習を行いました。実はこのプールが使えるようになるまでには、素敵な「バトン」のやりとりがありました。プールをピカピカに磨き上げてくれたのは高等部の生徒たちです。そのおかげで小学部の子どもたちは大歓声を上げてプールでの学習を楽しみました。

誰かの見えない努力が、誰かの笑顔につながっている……。本校ならではの縦のつながりと、高等部生徒の頼もしさを感じました。



とてもきれいになりました！



## 授業参観・保護者懇談会

## ご来校ありがとうございました

今月行いました授業参観には、お忙しい中、多くの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。子どもたち一人一人が頑張っている様子をご覧いただけたことと思います。保護者の皆様から頂いた温かい拍手やまなざしは、子どもたちへの大きなエネルギーとなりました。



## 「学校」と「社会」をつなぐ、たくさんの学び

## 社会とつながる はずむ心

1学期、子どもたちは学校の枠を飛び出し、多くの校外での学習を行いました。小・中学部の校外学習、高等部の校外学習、遠足、修学旅行、将来を見据えたサテライト型デュアルや現場実習、アビリンピックや部活動の大会など、それぞれの舞台でたくさんの温かい出会いや、貴重な体験を重ねることができました。

校外での活動は、いわば学校で学んだ力を発揮する「ワクワクする挑戦の場」です。社会の中で「できた！」という喜びを感じることは、子どもたちにとって大きな自信と次への力になります。

社会の中で得た素敵な手応えを学校に持ち帰り、また日々の学びへとつなげていく、この温かい循環が、子どもたちの可能性を更に広げてくれています。

毎日の体調管理や持ち物のご準備など、子どもたちの挑戦を一番近くで支えてくださった保護者の皆様、そして優しく見守り、温かく迎えてくださった地域の皆様、企業・関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

